

1. 単元のねらい

○冬でも夏と同じ離着陸を行っている新千歳空港の学習を通して、空港や飛行機の機体に関して調べるとともに、積雪寒冷地ゆえの苦労・努力について知ることができる。

2. 単元の評価規準

- ・北海道の交通に興味を持ち、冬の新千歳空港に関わる業務について進んで調べようとする。  
(意欲・関心・態度)
- ・北海道の交通の様子について考え、冬でも夏と同じ便数を発着できる方法について考えることができる。(思考判断)
- ・北海道の交通網を白地図上に表現したり、自分の考えを発表したりすることができる。(表現)
- ・新千歳空港での、積雪寒冷地ゆえの苦労・努力について知ることができる。(知識理解)

3. 単元計画(教科 2時間)

月	小単元名・ねらい	学習活動	評価の観点・留意点等
1	<p>北海道の交通について考えよう(1)</p> <p>・北海道のいろいろな交通網を考え、その中心が札幌市であることに気づく。</p>	<p>・北海道各地へ行く場合の交通手段を白地図上に表し、各交通の特徴について考える。</p> <p>・交通だけでなく、文化・物流などの中心も札幌であることも知る。</p>	<p>○これまでに出てきた条件をもとに、北海道の交通の中心を考えることができる。</p> <p>○白地図に交通網を書き込むことができる。</p>
	<p>雪に負けない新千歳空港(1)</p> <p>・冬も離発着回数変わらない新千歳空港の、雪や寒さに対応した工夫を知る。</p>	<p>・1枚の写真を見せ、どこの写真か考えさせる。</p> <p>・新千歳空港の情報を説明する。</p> <p>・空港の秘密について予想し、発表する。</p> <p>・雪が降っても世界一の新千歳空港の秘密を調べる(インターネット、雪プロHPなど)。</p> <p>・調べたことを発表する。</p> <p>・感想をノートに書く。</p>	<p>○写真を見て、どこの写真かを考え、自分の意見を発表することができる。</p> <p>◆新千歳空港の特徴について子どもたちに理解できるように説明する。</p> <p>◆夏と冬の違いを出させて考えられるようにする。</p> <p>○様々な方法を使って新千歳空港の秘密を探り、記録することができる。</p> <p>○冬の新千歳空港で飛行機を飛ばすための工夫を考えることができる。</p>



#### 4. 本時の展開例 (2/2)


##### <本時のねらい>

◎北海道の玄関口新千歳空港が冬でも夏と変わらない離着陸回数をこなすために、どのような工夫がなされているかを知ることができる。

##### <本時の評価>

◎北海道の玄関口新千歳空港が冬でも夏と変わらない離着陸回数をこなすために、どのような工夫がなされているかを知ることができたか。

##### <本時の展開>

子どもの活動	評価の観点・留意点等
<p>◎1枚の写真を見せる。「ここはどこでしょう？」</p> 	<p>・写真を見て、どこの写真かを考え、自分の意見を発表することができる。</p> <p>雪たんけん 館HP利用</p> <p>・新千歳空港の特徴について子どもたちに理解できるように説明する。</p> <p>・この段階では冬の着陸回数については伏せておき、考えさせる。</p> <p>・夏と冬との違いを出させて考えられるようにする。</p> <p>・冬でも夏と変わらないことを強調し、問題意識を高める。</p> <p>・様々な方法を使って新千歳空港の秘密を探り、まとめることができる。</p> <p>・冬の新千歳空港で飛行機を飛ばすための工夫を考えることができる。</p>